

シンポジウム 台湾の言語景観 台灣的語言地景



2025年3月1日（土）13:00～17:00
慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎2F大会議室 & ZOOM

中国語による講演（日本語通訳付）／入場無料／ハイブリッド開催
申込方法：以下のURLまたは右のQR-codeからフォームに記入
<https://forms.gle/Rd3nhSffeHsp43Q59>
申込締切：2025年2月26日（水）
問い合わせ先：kyamashit@keio.jp



13:00～13:15 山下一夫 [慶應義塾大学外国語教育研究センター所長、理工学部教授]
司会挨拶と趣旨説明

13:15～14:15 蔡惠名 [國立臺灣師範大學台灣語文學系兼任助理教授]
台湾の国語政策の影響下における本土語の教育と継承
台灣國語政策影響下的本土語教學及傳承

14:25～15:25 陳怡君 [國立虎尾科技大學語言教學中心助理教授]
台湾の大学生の台湾本土言語に対する認識——言語の表記の選択の問題を兼ねて
台灣大專學生對台灣本土語言的認知意識——兼論語言標記選擇問題

15:35～16:35 王桂蘭 [國立臺北教育大學臺灣文化研究所助理教授]
台湾における外国語の言語景観——台北・新北の6つの地域を例として
台灣的異國語言地景——以雙北的六個街區為例

16:35～17:00 全体討論

通訳：山下一夫、日高知恵実 [明治学院大学教養教育センター助教]

主催：「台湾の言語景観に関する日台共同研究」（公益財団法人日本台湾交流協会
2024年度共同研究助成事業）、慶應義塾大学外国語教育研究センター